

厚生労働省指定「令和4年度 臨床実習指導者講習会(鹿児島)」実施要領

1)日時

1日目:R4年7月30日(土)9時20分～18時50分(受付は午前9時00分から)

2日目:R4年7月31日(日)8時45分～16時05分(受付は午前8時30分から)

2)会場

オンライン(ZOOM 使用)

3)定員

100名(申し込みが定員を超えた場合は抽選)

4)参加費

会員(都道府県 OT 協会)1,000円(資料代)

非会員 1,000円(資料代)+別途 4,000円

5)申込期限

5月29日(日)19時頃まで

受講者へは5/31(火)18時頃に受講確定メールを送信

6)参加条件

①経験年数丸4年以上(5年目以上)

②携帯キャリアメール(au, Softbank, DoCoMo, ymobile, uqmobile 等)以外のアドレスで申込できること

③有線 LAN または Wi-Fi による安定した通信環境を準備できること

※テザリング、ポケット Wi-Fi は不可

④カメラ・マイク付き PC(または外部 WEB カメラ)の準備ができること

※スマホ、タブレットでの受講は不可

⑤事前の通信テストに参加できること(6月28日(火)または6月29日(水)19時30分から1時間程度)

⑥1人一端末での参加ができること

7)その他

①事前に日本 OT 協会より資料が送付されます。

送付先は下記の通りです。

・日本 OT 協会会員⇒ポータルサイトに登録されてある住所

・日本 OT 協会非会員⇒本フォームで登録する住所

②都道府県 OT 協会員には通信テスト時、あるいは当日、会員証か会費納入の領収証の提示を求めます。

③今回収集した個人情報は研修会終了後速やかに破棄します。

<問い合わせ先>

kagoshima.ot.jissyuu@gmail.com

件名を「令和4年度 臨床実習指導者講習会」とし、

自身の氏名、所属、電話番号を明記の上、お問い合わせください。

進行表

<7月30日(土) : 1日目>

9:00～	受付
9:20～9:30	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:30～10:00 (30分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:00～11:00 (60分)	演習 1 一般目標と行動目標
11:00～11:05 (5分)	休憩 5分
11:05～12:05 (60分)	講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 (60分)	講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:10	休憩
13:10～14:40 (90分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
14:40～14:45 (5分)	休憩
14:45～15:15 (30分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報保護
15:15～16:15 (60分)	演習 3 ハラスメント防止
16:15～16:20 (5分)	休憩
16:20～17:20 (60分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCEの活用)
17:20～18:50 (90分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<7月31日 (日) : 2日目>

8:30～	受付
8:45～9:15 (30分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:15～10:15 (60分)	演習 5 多職種連携
10:15～10:20 (5分)	休憩
10:20～11:20 (60分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:20～12:50 (90分)	演習 6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践
12:50～12:55 (5分)	休憩
12:55～14:25 (90分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:25～14:30 (5分)	休憩
14:30～16:00 (90分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
16:00～16:05 (5分)	修了書授与・閉会・事務連絡

* 演習 2 と演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。